

市民の安全安心を守り 門司の遺構の記憶をつなぐ5つの方策

① 遺構の**一部存置**（そのまま残す）



機関車庫の基礎部分（低地部分）

②

遺構の

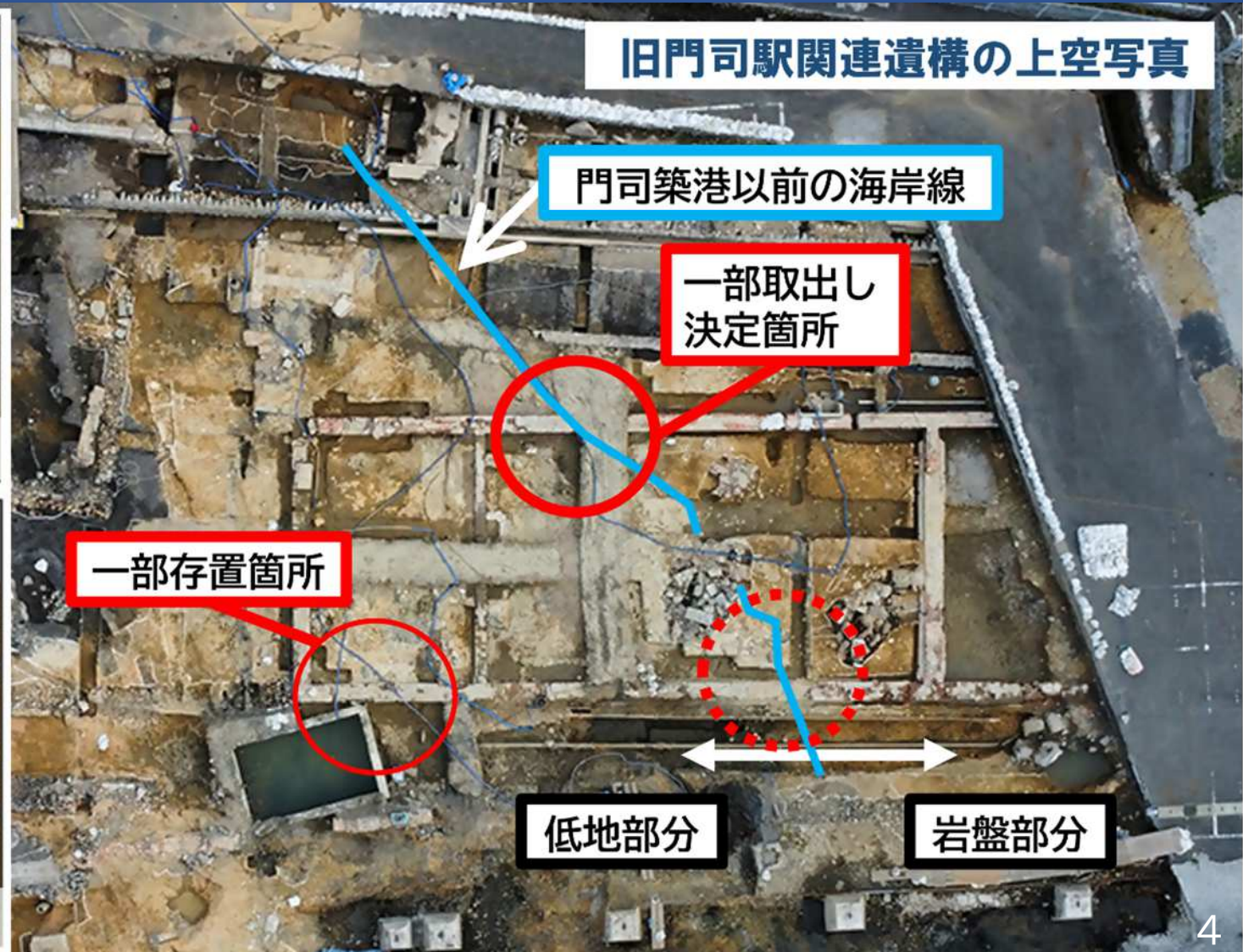
一部取出し展示

“折尾駅方式”



写真イメージ(折尾駅舎構内)

遺構の一部存置と一部取出し箇所



③

遺構の丁寧な

記録保存



埋蔵文化財発掘調査の様子

④

公共施設内に展示コーナー

を設置（デジタルも活用）

立考古博物館

にんぱく

屏風

飛騨みやがわ考古民俗館

元寇船



写真イメージ(引用:日本文化財VRミュージアム)

⑤

子どもが学べる素材の作成



学校教育との連携